

掛田自治協議会からのお知らせ 掛田の広場



第33号
2023年3月23日
掛田自治協議会
＜発行責任者＞
会長 大友靖子

徳が森花だより

〔河津桜〕

ヒカンサクラと早咲きオシマザクラの自然交配種とみられ、静岡県河津町に多く自生する事から「河津桜」の名が付いています。
河津町では2月頃から、一重で淡紅色の花をつける。
徳が森でも3月下旬から4月上旬に河津桜が開花します。
その後、枝垂れ桜や八重桜が次々に咲き始め、5月連休前まで約40種250本が駐車場周辺の桜回廊で鑑賞出来ます。
(徳が森環境整備プロジェクトチーム 森久保律子)



コラム

「茶臼山は宝の山」

むかし、むかし、殿様から頂くご褒美はお茶の道具だったそうです。その中でも姿形の美しい薄茶のお茶碗をひっくり返したような山ということから掛田の町のシンボルは「茶城山」と呼ばれるようになったそう。
正式名称は「古城山」懸田城があった山。自然の城郭が形として残っている容姿的にもとてもいい山だと言われています。春の初めには北側斜面一面にカタクリの花がひっそりとですが咲き誇ります。ひと昔前は「サクラの名勝茶臼山」と言われ町内外の人々がそれぞれに重箱弁当を持って行列を作るようにこぞって花見に出掛けたものでした。小学校の遠足は「茶臼山」と決まっていた連日子ども達の声が響き渡りました。若葉の頃が過ぎ、夏を告げる頃はほととぎすの声。大人達は、昔話の「ほととぎすの兄弟」を語り、兄弟は仲良くしなければならぬと、こども達に悟したものです。冬には墨絵のような雪景色、茶臼山は宝の山です。今年4月8日には久しぶりに「茶臼山さくらまつり」開催の準備をしています。茶臼山に登るのもよし、交流館から愛でるのもよし。皆さんと一緒に茶臼山を楽しみましょう。

イベントのお知らせ

- 茶臼山 清掃
4月2日(日) 午前8時50分集合
集合場所 茶臼山登り口駐車場
多くの皆さんの参加をお願いします。
- さくらまつり
4月8日(土) 午前10時から午後3時まで
霊山中央交流館中心にウォーキング等計画
- 新入学(園) 児童・園児の交通事故防止運動
4月6日(木) から4月12日(水) までの7日間
スローガン
「あぶないよ いそぐきもちに しんごきゅう」

令和4年 霊山中央交流館利用状況

利用月	回数	人数	利用月	回数	人数
1月	74	1,521	7月	96	2,234
2月	74	1,013	8月	78	830
3月	109	937	9月	121	1,173
4月	102	2,208	10月	94	1,839
5月	77	995	11月	102	1,824
6月	115	1,064	12月	83	1,038
			合計	1,125	16,676

編集後記

いつもお読みいただきありがとうございます。ごさいませ。
「掛田の広場」も33号が皆さんのご協力により出来ました。
そして来月は新年度の節目。反省・計画の時期です。皆さんのご意見・ご要望を取り入れよりよい情報紙となるように更なるご協力をお願い致します。
コロナ感染もようやく減少傾向になり、いろんなイベントも動き始めました。マスク着用も徐々に個人の自由になりそうですが習慣化しており、まだまだ人混みには無理のようです。
新年度に向かって明るく住みやすい街へと...よろしくお祈りします。
(掛田自治協議会もIT / 情報化へとSNSも計画中です。スマホ駆け込み寺も好評です。)



お問い合わせ先 霊山中央交流館
電話 586-1314 FAX 586-3391
e-mail kakedajichikyougikai@aioros.ocn.ne.jp

掛田の歴史ガイド製作中

掛田の歴史ガイド



地元の歴史遺産が老朽化で立替え、土地売却や担い手不在など、色々な問題から伝承、継承出来ない事が現実化しております。このため、何とか現状で判る範囲で内容を資料にまとめ、地域の皆さんにお伝えしたいと3年前から取り組んでまいりました。この度、その概要がまとまり、4月上旬をめどに各家庭へ配布したいと考えております。冊子はA4横開き約80ページカラーです。

1. 掛田町の起源
2. 町の歴史年表
3. 歴史資料

- ① 案内図と館・陣場・金子町方面
- ② 地図と中町・新町・岡・北町・薬研坂・清水方面
- ③ 地図と後掛田(谷津・日向前・宮内・朝草口)方面



不動明王(陣場)

- ④ 地図と中屋敷・下在方面
5. 生系のまち掛田を發展させた人と歴史
6. 地元のシンボル茶臼山の歴史と歌人碑など

貴重な写真や資料も盛り込んでおります。

掛田路面電車ミュージアムオープン

1月30日(月)新装した掛田驛内に「路面電車ミュージアム」がオープンしました。昭和46年に廃線となった路面電車の終着駅として活躍した「掛田驛」が改装されました。バスターミナルの一角にミュージアムが開設、写真、当時使用されていた備品などが展示され、映像でも楽しめます。説明書きは当時の運転手・車掌を務めた福島交通のOBの方々が協力しており、当時の情景が蘇ります。路面電車ファンはもとより、昔を懐かしむ新しいスポットとして訪ねてみてください。
(営業時間)
平日：午前9時から午後5時まで
(土日祝日は休み) 入場無料



懐かしい空間がここにはあります。友人、知人、家族と何度訪れるのもいいですね。

佐藤文雄さん令和4年秋の瑞宝単光章受章



霊山町掛田の佐藤文雄さんは34年に亘る福島県警察人生で、顕著な功績により、危険業務従事者叙勲瑞宝単光章を受章しました。1975年(昭和50年)福島警察署を振り出しに地域部門で25年勤務。県警察学校の教官などを務め、地域の安全と後進の育成に尽力しました。現在伊達市シルバー人材センター理事を務めております。

地域づくり部会

◆「大学生と集落の協働による地域活性化活動報告」◆

昨年東京藝術大生が、活性化支援の調査のため掛田町を訪れました。これは福島県の事業で他地域でも同様な取り組みが行われました。その報告会が2月11日福島グリーンパレスで行われました。藝大生の示した掛田町活性化策の第一弾は、掛田自治協メンバーの似顔絵作成でした。その似顔絵を使い「Tシャツ、缶バッジ、クリアファイルなどに使用し「掛田」を売り込みましょう、ということ。試作として会長の「大友靖子」さんの似顔絵が示されました。その似顔絵はさすが藝大生と思わせるうまさでした。この活性化策でいかに掛田を売り込んでいくか、私達の力が試されることになりました。藝大生の皆さんの支援は今年も続く見込みですので、輪が広がることを期待します。



◆「はつらつ教室」楽しんでいきます◆
12月の「はつらつ教室」はクリスマス・シーズンなので①Xマス・ソングを歌い②ことば遊びのカード・ゲーム③ビンゴゲームにより豪華商品を戴くという楽しいプログラムを進めました。豪華商品を用意できたのは町文化祭において展示したはつらつ教室の生徒作品が高く評価されて受賞した「特別賞」金一封を加えたおかげでした。1月の「はつらつ教室」は「きいとのまち」掛田の歴史の改訂版を出版されたのを契機に養蚕の歴史を学びました。八島部長が講師となり「蚕種」川城屋久之助の「赤熱」、大橋伊三郎の「青熱」、青熱を改良した菅野平右衛門の「大青」、加えて安田利作の「折返し生糸」が開国間もない明治期の日本の産業「養蚕・生糸」を著しく発展させた先進地だったことを話されました。講話後、疫病神を払う意を込めてロー・シルクにふい糸を使って「シルク・ストリップ」づくりをにめいめい挑戦しました。受講後、「私の家も養蚕農家だった」とか「養蚕の話はいくら聞いても飽きないね」と話が弾みました。(健康福祉部会長 八島 利幸)



健康福祉部会

社会教育部会

◆「ミニ門松づくり」◆

毎年恒例になりました自治協議会主催のミニ門松づくりが行われました。まずはじめに門松を作る意味合いや、いわれの話聞いて勉強しました。松、竹、梅、それに南天の実の正しい飾り方を講師の岡崎孝雄さん(泉原)にご指導頂き素晴らしい門松が出来ました。コロナ禍ではありますが親子連れの多数の参加を頂いてみんな楽しく個性溢れる門松が出来ました。



掛田婦人会 新年会

去る1月18日、掛田婦人会は霊山中央交流館にて新年会を行いました。我が町霊山で有名な千葉一則さんによるトランペット演奏を兼ねた新年会でした。今年の千支の(うさぎ)の着ぐるみを着た千葉さんが、「夜空のトランペット」「天城越え」「なごり雪」「君といつまでも」などを演奏し、合間にはまるで綾小路きみまろさんのような軽快なトークもありました。休憩後には千葉さんが白の上トスーツに着替え、「時の流れに身をまかせ」「つぐない」「糸」など昭和世代の我々参加者にぴったりの演奏曲ばかりで皆さん聞きはれてしまいました。婦人会参加者の交流も和気あいあいと



◆掛田小学校卒業生に記念品贈呈◆
2月27日(月)午前10時から伊達市霊山町掛田小学校(校長渡邊かおり)で交通安全協会掛田分会(分会長安達文雄)から卒業生18名に記念品が渡されました。交通安全協会掛田分会では、毎年この時期に1年間の労苦に対し記念品を贈っています。交通安全協会では、新年度4月に6年生に対し「交通安全推進員」の委嘱状を伝達しています。また、掛田小学校では交通安全教室を始め、6年生が協力した、登校時の交通安全防止に率先協



福島法務局

遺言書保管出前講座

令和5年2月24日(金曜日)福島法務局酒井直仁講師による遺言書保管出前講座の講演が行われました。はつらつ教室会員のほか多数の来館者を迎え遺言書保管制度について学ぶことが出来ました。また、健康福祉部会長の八島利幸さんによる老人福祉施設の現状や利用などのお話も伺うことが出来ました。(事務局 佐藤美喜夫)



環境防災部会

◆掛田中央交流館の自衛消防訓練◆

1月26日(木)午後2時から自衛消防訓練が行われました。この訓練は、火災や地震など災害発生時に人的、物的被害を最小限に止める為に消防隊が到着するまでの間、自衛消防隊が通報、初期消火の訓練を定期的に実施しています。今回は「1階調理室で火災が発生」初期消火で対応出来ず、燃え広がったとの

想定で実施されました。119番へ通報し、霊山総合支所に連絡、館内の30名(自治会役員・文化団体連絡協議会・日向前元気づくりの皆さん)に駐車場への避難誘導を行いました。終了後、伊達消防組合東分署から講評を頂き、結果は当初の目的通り実施できました。併せて消火訓練で消火器の使い方の実技講習も行いました。(環境防災部会長 森久保 操)



総務部会

◆今年はやります…「さくらまつり」◆
ここ3年ほどコロナ感染拡大などで開催できなかった「さくらまつり」(今年はいよいよ楽しみましょう)と掛田自治協議会が町内の各団体に声をかけ、全員一致で実行委員会を立ち上げ、楽しい「さくらまつり」にと企画中です。本日配布のチラシをご覧ください。(交流館を中心に街なか・茶白山にて計画) 桜の花・茶白山を楽しみましょう。掛田のシンボル「茶白山」をもっと整備し、楽しい公園にしようと皆さんと話し合いたいと思っております。(皆さんのご意見ご要望をどんどんお寄せください。)(総務部会長 佐藤 吉彦)

命を守る情報をいち早く公式アプリから

災害はいつ発生するか判りません。最近では色々な情報が公式アプリで入手可能です。今回は、身近な情報取得に便利な「伊達市防災アプリ」のインストール方法を掲載しました。是非アプリをインストールしてご活用ください。

伊達市 防災

機能紹介: 伊達市防災アプリの紹介. Includes screenshots of the app interface showing emergency alerts and navigation links.

利用方法: STEP 1: スマートフォンやタブレットのアプリストアで「伊達市防災アプリ」を検索! STEP 2: 右の黄色いアイコンが目印。アプリをダウンロードすれば、すぐに情報を見ることができます。 Includes QR codes for iPhone and Android.